



株式会社NEW ART

2017年3月期

決算説明資料



証券コード:7638

2017年5月10日

Copyright new art Co., Ltd. All rights Reserved.

目次

1. 2017年3月期決算概要
2. 2018年3月期の取り組み
3. 2018年3月期通期連結業績予想
4. 中期経営計画
5. 株主還元

1. 2017年3月期決算概要

(1)2017年3月期 ハイライト

■2017年3月期

業績好調、3期連続過去最高売上高更新

連結売上高 13,556百万円(前期比 6.3%)

連結営業利益 1,605百万円(前期比 Δ 9.7%)

■2018年3月期業績予想

4期連続過去最高売上高更新、復配へ

連結売上高 14,500百万円(前期比 7.0%)

連結営業利益 1,300百万円(前期比 Δ 19.0%)

年間配当金(期末配当金) 1株当たり30銭

■持株会社体制への移行

■海外新店舗のオープン

中国(上海市)、台湾(台北市)

(2)2017年3月期 決算概要(連結)

売上高 13,556百万円 (前期比+803百万円、+6.3%)

営業利益 1,605百万円 (前期比△171百万円、△9.7%)

- ジュエリー事業等が好調に推移し、増収
- アート事業の取引減少により売上原価が減少したが、積極的なマーケティング活動及びブランドイメージ強化のための広告宣伝費等の増加により販売費及び一般管理費が増加し、営業利益は減少

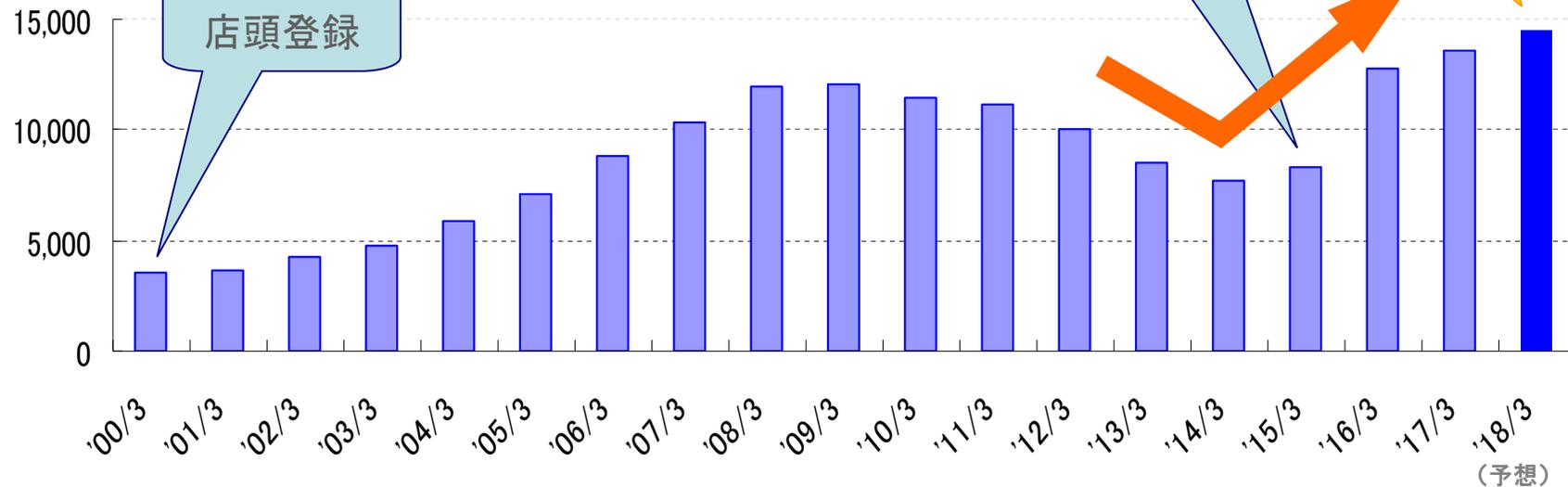


(3)売上高(連結)の推移

2017年3月期連結売上高は3期連続で過去最高

2018年3月期 業績予想
4期連続過去最高更新 145億円へ

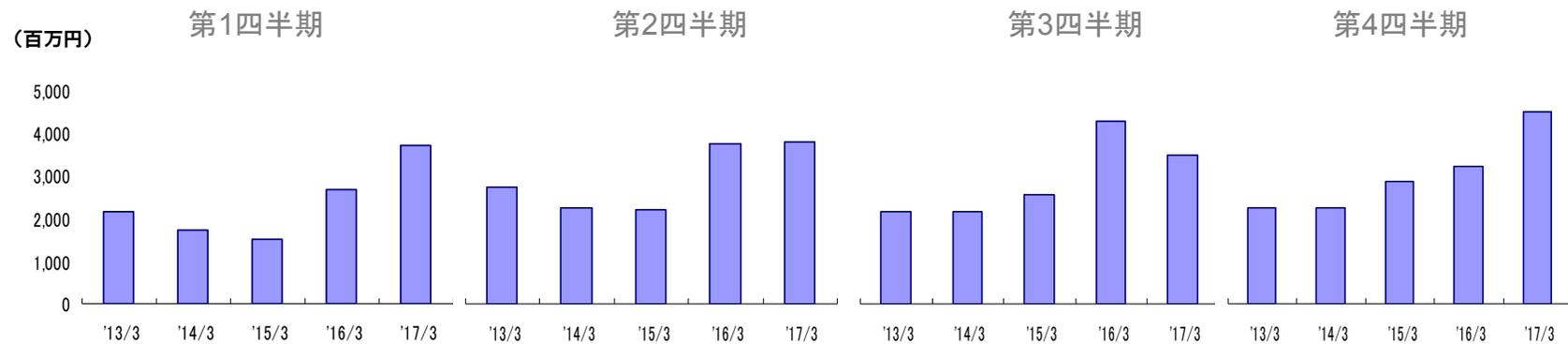
(単位:百万円)



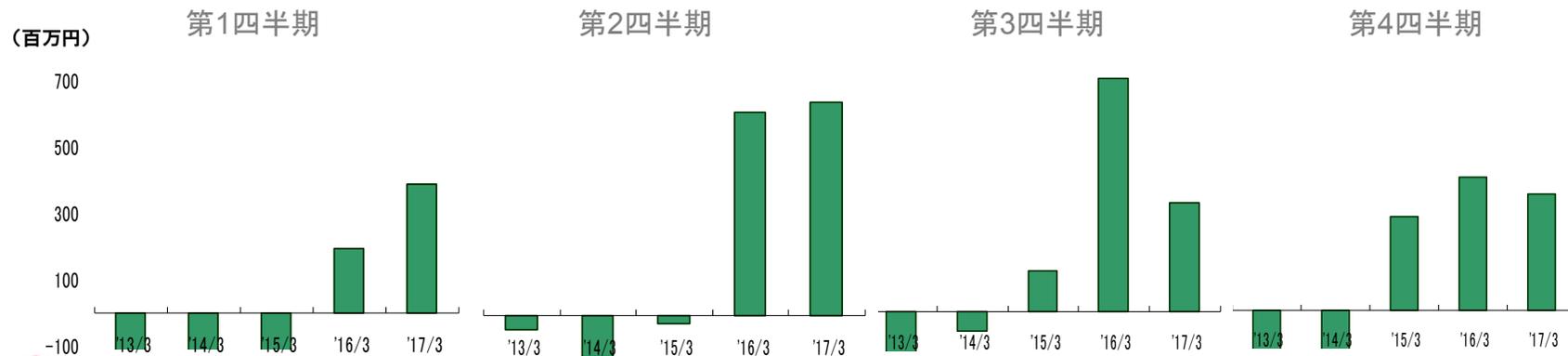
(4)売上高・営業利益(連結)の四半期推移

売上高・営業利益とも拡大傾向が続く

売上高



営業利益

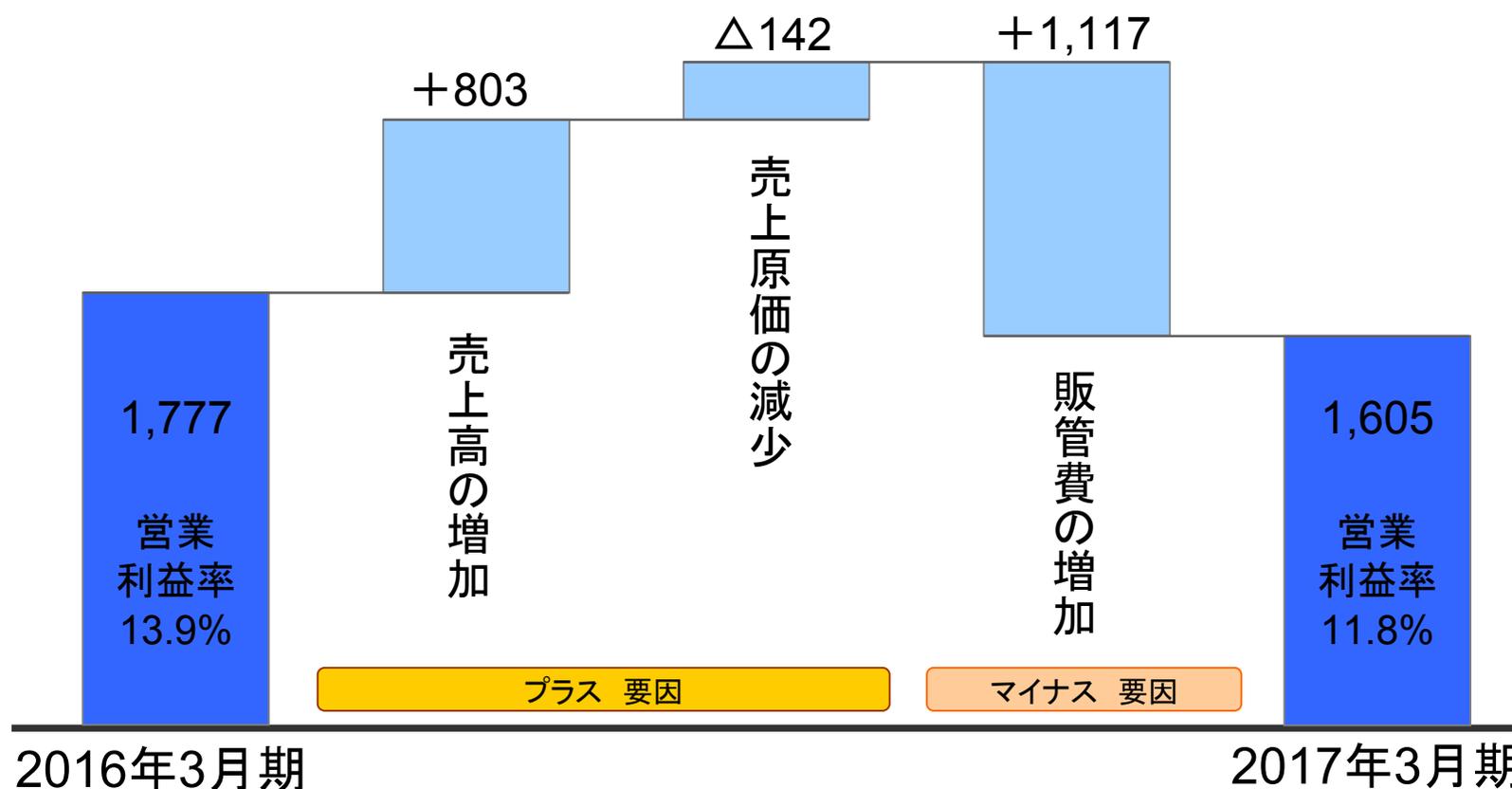


(5) 営業利益(連結)の増減分析

営業利益 1,605百万円(前期比△171百万円)

営業利益率 11.8%(前期比△2.1pt)

(単位:百万円)



(6)2017年3月期 業績(連結)

[単位:百万円]

	2016年3月期	2017年3月期	増減	増減率
売上高	12,752	13,556	+803	6.3%
売上原価	5,387	5,245	△142	△2.6%
売上総利益	7,364	8,310	+946	12.8%
販売管理費	5,587	6,704	+1,117	20.0%
広告宣伝費	1,135	1,789	+653	57.6%
給与手当	1,450	1,452	+2	0.2%
営業利益	1,777	1,605	△171	△9.7%
経常利益	1,759	1,579	△179	△10.2%
当期純利益	1,301	1,094	△206	△15.9%
営業利益率	13.9%	11.8%	△2.1pt	—

(7)セグメント別業績（ジュエリー・アート事業）

〔単位：百万円〕

	2016年3月期	2017年3月期	増減	増減率
売上高	9,707	10,195	+487	5.0%
セグメント利益	1,509	1,560	+51	3.4%

（ジュエリー事業） 増収増益

- テレビCMなどの集客強化により来店客数が増加し、平均単価が上昇
- 店舗以外の販売会も好調
- 店舗統合を推進し、幅広い顧客ニーズに応えながら営業組織力を強化

（アート事業） 減収減益

- 第3四半期以降大きな取引がなかったため売上高・利益が減少

(8)セグメント別業績（エステ事業）

〔単位：百万円〕

	2016年3月期	2017年3月期	増減	増減率
売上高	3,044	3,361	+316	10.4%
セグメント利益	301	86	△214	△71.2%

（エステ事業） 増収減益

- エステティシャン増員による施術数の増加
- 店舗商品の販売拡充
- 今後の集客拡大に向けたプロモーションを積極的に実施
- 売上拡大に向けた人材確保および育成を積極的に実施

(9)貸借対照表(連結)の概要

[単位:百万円]

	2016年3月期	2017年3月期	増減	変動要因
流動資産	7,175	9,313	+2,138	◆流動資産 ・商品及び製品+2,785 ・現預金+70 ⇒主にアート事業の在庫増加
固定資産	3,591	3,991	+399	◆固定資産 ・関係会社長期貸付金+288
資産合計	10,766	13,304	+2,538	
流動負債	4,275	5,378	+1,102	◆流動負債 ・短期借入金+1,165 ・1年以内返済予定長期借入金+234 ・前受け金△145
固定負債	592	945	+353	◆固定負債 ・長期借入金+349
負債合計	4,868	6,323	+1,455	
純資産	5,898	6,981	+1,082	◆純資産 ・利益剰余金+1,083
負債及び純資産合計	10,766	13,304	+2,538	自己資本比率 52.5%

2. 2018年3月期の取り組み

(1)持株会社体制への移行①

＜持株会社体制への移行目的＞

更なる事業の成長・企業価値の最大化のため、責任体制の明確化、事業間シナジー効果の最大化、機動的な組織再編、戦略的な事業提携、コーポレートガバナンスの強化等、グループ各社が事業環境の変化に柔軟に対応できる体制の構築を目指すため

＜移行スケジュール＞

2017年3月31日 持株会社体制移行準備開始承認取締役会

2017年4月28日 分割準備会社設立承認取締役会

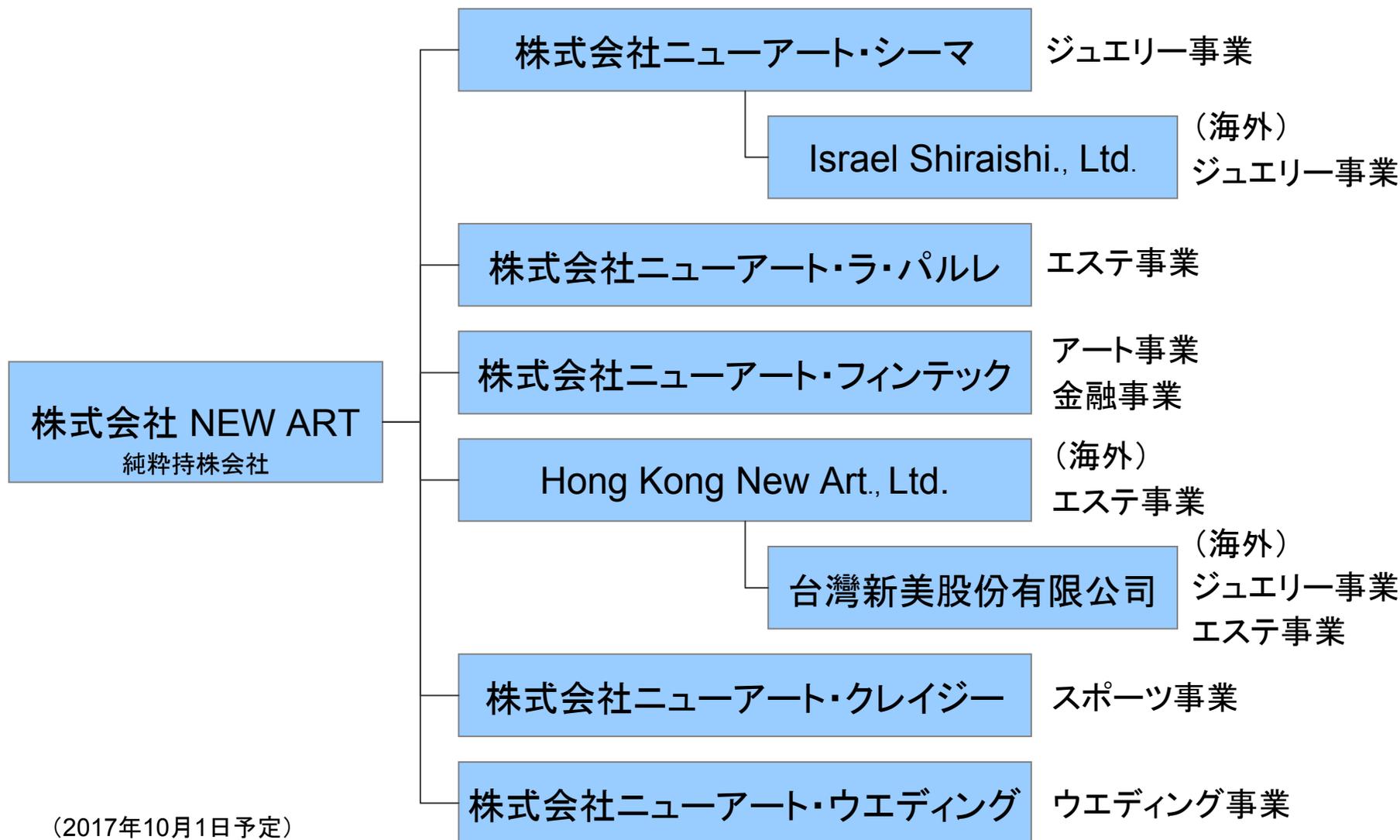
2017年5月下旬(予定) 吸収分割契約承認取締役会

2017年5月下旬(予定) 吸収分割契約締結

2017年6月下旬(予定) 吸収分割契約承認定時株主総会

2017年10月1日(予定) 吸収分割の効力発生日(持株会社体制へ移行)

(1)持株会社体制への移行②



(2)国内展開

<ジュエリー事業>

- 国内2~3店舗を新設する
- 2ブランドの店舗統合を促進する

<エステ事業>

- 構造改革を実施し、人材の定着・育成などを通じて収益構造の改善を図る

<新規事業>

- 早期立ち上げと収益化を実現する



(3)海外展開

中国・上海、台湾・台北における複合店舗の早期収益化を目指す



〔台北〕 2017年6月以降オープン(予定)

台湾		銀座ダイヤモンドシライシ 〔ブライダルジュエリー〕		ラ・パルレ 〔エステティックサロン〕
		エクセルコ ダイヤモンド 〔世界最高級ダイヤモンド〕		クレイジー 〔高級ゴルフシャフトメーカー〕

中国	〔上海〕 2017年3月 オープン		〔香港〕	
		銀座ダイヤモンドシライシ 〔ブライダルジュエリー〕		ラ・パルレ 〔エステティックサロン〕
		ラ・パルレ 〔エステティックサロン〕		

3. 2018年3月期 連結業績予想

(1)通期連結業績予想

増収減益 4期連続過去最高売上高更新へ

- ・ジュエリー事業の更なる事業拡大による売上増加
- ・本格的な海外展開開始による先行費用が発生し減益

〔単位：百万円〕

	2017年3月期 (実績)	2018年3月期 (予想)	増減率
売上高	13,556	14,500	7.0%
営業利益	1,605	1,300	△19.0%
経常利益	1,579	1,300	△17.7%
当期純利益	1,094	800	△26.9%

4. 中期経営計画

(1)新中期経営計画『Success Road 2020』数値目標

2020年3月期 売上高155億円、営業利益22億円を目指す

<連結数値目標>

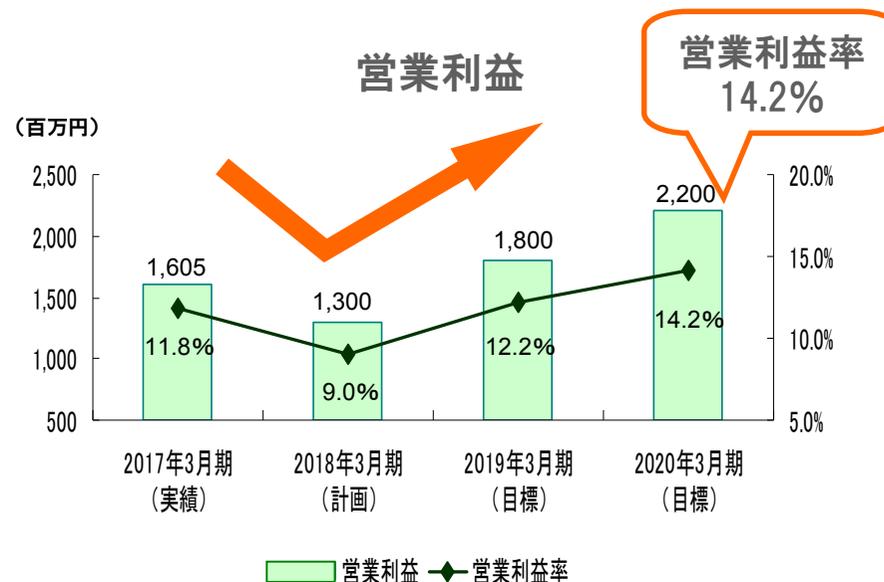
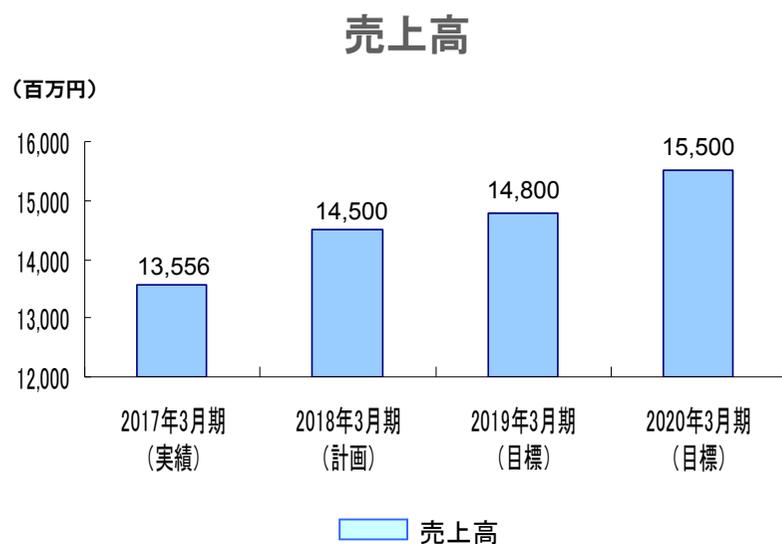
[単位:百万円]

	2017年3月期 (実績)	2018年3月期 (予想)	2019年3月期 (目標)	2020年3月期 (目標)
売上高	13,556	14,500	14,800	15,500
営業利益	1,605	1,300	1,800	2,200
経常利益	1,579	1,300	1,800	2,200
当期純利益	1,094	800	1,200	1,500

(2)新中期経営計画『Success Road 2020』概要

営業利益は2018年3月期をボトムにV字成長20億円突破を目指す

- 国内既存事業の更なる拡大
- 海外展開の推進
- 新規事業の育成
- 利益を生み出す筋肉質な組織構築を図る



5. 株主還元

(1)株主還元

2018年3月期年間配当予想 期末配当金 1株当たり30銭

＜株主還元 基本方針＞

- 将来の事業規模拡大に不可欠な成長投資を優先し、株主利益及び企業価値の最大化に努める
- 企業価値向上による株価上昇と剰余金の配当等によって総合的に実現していく
- 自己株式の取得等も適宜検討しながら、中長期的に総還元性向30%を目指していく



IR情報に関するお問い合わせ
株式会社 NEW ART IR戦略部
Tel. 03-3567-8098 Fax. 03-3567-8092

(注)本資料における業績予想や将来の予測等に関する記述は、現時点で入手された情報にもとづき合理的と判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性その他の要因が内包されております。したがって、実際の業績は、見通しと大きく異なる結果となる可能性があります。

